

議員全員協議会会議録

平成 25 年 7 月 29 日

宮 古 市 議 会

平成25年7月宮古市議会議員全員協議会会議録目次

(7月29日)

議事日程..... 1

出席議員..... 2

欠席議員..... 2

説明のための出席者..... 2

議会事務局出席者..... 2

開 会..... 3

説明事項（1）..... 3

説明事項（2）..... 7

閉 会..... 8

宮古市議会議員全員協議会会議録

日 時 平成25年7月29日（月曜日） 午後3時00分
場 所 議事堂 市役所 6階大ホール

○

事 件

〔説明事項〕

- （1）平成25年度市町村要望について
- （2）その他

出席議員（27名）

2番 加藤俊郎君
 4番 佐々木勝君
 6番 落合久三君
 8番 須賀原千エ子君
 10番 坂本悦夫君
 12番 橋本久夫君
 14番 中里榮輝君
 16番 中嶋榮君
 18番 横田有平君
 20番 工藤小百合君
 22番 宇都宮勝幸君
 24番 古舘章秀君
 26番 北村進君
 28番 前川昌登君

3番 竹花邦彦君
 5番 長門孝則君
 7番 茂市敏之君
 9番 近江勝定君
 11番 田中尚君
 13番 松本尚美君
 15番 坂下正明君
 17番 伊藤清君
 19番 藤原光昭君
 21番 高橋秀正君
 23番 崎尾誠君
 25番 内舘勝則君
 27番 佐々木重勝君

欠席議員（1名）

1番 高屋敷吉蔵君

説明のための出席者

説明事項（1）（2）

市長 山本正徳君
 副市長 名越一郎君
 総務企画部長 坂下昇君
 保健福祉部長 中村吉徳君
 都市整備部長 高峯聡一郎君
 危機管理監 下澤邦彦君
 新里総合事務所長 山口勉君
 教育部長 佐藤廣昭君
 企画課副主幹 岩間健君

副市長 山口公正君
 教育長 佐々木敏夫君
 市民生活部長 熊谷立行君
 産業振興部長 佐藤日出海君
 上下水道部長 長尾正利君
 田老総合事務所長 中坪清見君
 川井総合事務所長 櫻野甚一君
 企画課長 山崎政典君

議会事務局出席者

事務局長 中村俊政
 主任 菊地政幸

次長 佐々木純子

開 会

午後3時00分 開会

○議長（前川昌登君） それでは、ただいまから議員全員協議会を開会します。

ただいままでの出席は27名でございます。会議は成立しております。

それでは、次第に従いまして議事を進めてまいります。

○

説明事項（１） 平成25年度市町村要望について

○議長（前川昌登君） 説明事項の（１）、平成25年度市町村要望についてですが、この件につきましては各常任委員会で協議をさせていただいておりますので、各常任委員長より協議の結果を報告願います。

まず、最初に総務常任委員長から報告願います。

加藤総務常任委員長。

○総務常任委員長（加藤俊郎君） 総務常任委員会の検討結果について報告します。

去る7月26日午前10時から委員会を開催し、要望項目について協議しました。

総務常任委員会の所管に関する項目は、2項目であります。

まず、1ページのＪＲ山田線・岩泉線の早期復旧についてですが、最後の3行について「つきましては、ＪＲ山田線・岩泉線の鉄路による早期復旧と当面する諸課題の解決を図るため、関係者間の調整や国に対する要望活動などについて、引き続き県が主導的、積極的に取り組み、さらに国への要望では大規模災害に対する公的財政支援制度の明確化を盛り込んだ法令の整備を求めるよう要望します。」と追加するべきとの意見であります。

次に、2ページの普通交付税の算定方法の見直しについてですが、これについては要望書の案のとおりでよろしいのではないかと意見がありました。

なお、1のＪＲ山田線・岩泉線の早期復旧については、田中委員からもる要望を出されておりました、それも勘案してこのような表現にしたところでありますので、ご理解のほどよろしくお願いしたいと思います。

○議長（前川昌登君） 次に、教育民生常任委員長から報告願います。

長門教育民生常任委員長。

○教育民生常任委員長（長門孝則君） それでは、教育民生常任委員会の検討結果について報告申し上げます。

去る7月23日午前10時から委員会を開催し、要望事項について協議をいたしました。

教育民生常任委員会の所管に関する項目は、6項目であります。

まず、5ページの4、災害廃棄物処理の推進について及び7ページの6、ツキノワグマ・ニホンジカの被害防止対策の推進についてでございますが、これらについては要望書案のとおりでよろしいのではないかと、そういう意見がありました。

次に、8ページの7、小学生に対する医療費助成制度の創設についてでございますが、これについては、現在、33市町村県内にあるわけでございますが、そのうち22市町村が既に独自で医療費助成の対象年齢の拡大を実施していると、しかも、この10月から大船渡市、花巻市、この2市が10月から実施をするということで、県内33市町村のうちもう24市町村が実施をするということで、もう70%を超える市町村が実施するという状況でございますので、これはむしろ県単独の事業として実施すべきでないかと、助成というふうには書いてありますけれども、助成というよりは今言ったようにもう県の事業として実施してほしいと、そして、そういう状況

ですので、これはもう強く県のほうに働きかけ、要望していただきたいと、そういう意見でありました。

それから次に、9ページの8、地域医療の充実について、35ページの20、「希望郷いわて国体」に係る運営費について及び36ページの21、児童生徒の健やかな成長を支える教育環境の充実を図るための人的配置についての3項目については、要望書案のとおりでよろしいのではないかとそういう意見でありました。

それから、最後でございますけれども、これは今回の要望項目にはございませんけれども、東日本大震災の被災者に対する国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険サービス等の医療費の一部負担金、利用料等の免除措置がもうことしの12月で切れるということになっております。また、仮設住宅での生活を余儀なくされている被災者も多いことから、生活再建の目途がつくまでこれらの免除措置を延長していただきたいと、そういうことについて県を通じて国のほうにこれも強く要望していただきたいと、そういう意見でありました。

以上で、教育民生常任委員会の報告を終わります。よろしくお願いいたします。

○議長（前川昌登君） 次に、経済常任委員長から報告願います。

横田経済常任委員長。

○経済常任委員長（横田有平君） それでは、経済常任委員会からの結果についてご報告申し上げます。

去る7月26日午前10時からですけれども、委員会を開催して、要望項目について協議しております。

経済常任委員会の所管に関する項目は、9項目でありました。

まず、3ページの3、「三陸復興国立公園」及び「三陸ジオパーク」を活用した観光事業の推進についてでございますが、これについてはよく協議をいたしました要望書のとおりでよろしいということでございました。

次に、6ページの漁業系等廃棄物処理施設整備についてでございますが、最後の3行について追加をお願いしたいということでございまして、「つきましては、奥州市の「いわてクリーンセンター」及び九戸村の「いわて第2クリーンセンター」の整備や災害廃棄物処理などの実績を踏まえ、沿岸地区における漁業系廃棄物を柱とした廃棄物処理施設の整備を要望します。」と、このようにぜひ加えていただきたいということでございます。

次に、7ページのツキノワグマ・ニホンジカの被害防止対策の推進についてでございますけれども、やはり非常に被害が拡大しているということを踏まえまして、適正個体数を超えた有害鳥獣を駆除することについても加えて要望すべきとの意見でありました。

それからもう一つは、日の出、日の入りの時刻に、前後1時間ぐらいのようですけれども、有害鳥獣が出没するケースが多いことから、これ現在の法律では日の出、日の入りまでの時間ということのようでございますけれども、この時間の見直しについて検討をすべきだという要望をすべきとの意見でございました。

次に、11ページの9、岩手県企業立地促進奨励事業費補助金の拡充について、それから、13ページの10、震災からの復興に必要となる雇用対策の充実について及び15ページの11、中小企業被災資産復旧事業費補助制度の継続実施についての3項目については、要望書の案でよろしいのではないかとご意見でございました。

次に、16ページでございますが、ここは12、放射性物質汚染対策についてでございますけれども、生産者の生産者意欲を高めるためにも、やはりこの文言が落ちているということでございまして、ぜひ追加をしていただきたいわけですが、東京電力に対する損害賠償請求及び早期の支払いを求めるよう要望すべきとの意見がございましたので、これについて加入をよろしくお願いいたします。

次に、17ページの13、災害復旧・復興事業の推進についてですが、これについては要望書案のとおりでよろ

しいという意見がございました。

それから、最後でございますが、19ページの14、宮古港における港湾整備事業の促進及び港湾振興についてでございますが、1点目が（3）の新防潮堤（前出し）の早期完成について、新防潮堤の整備は、前にいろいろ閉伊川水門とか防潮堤のシミュレーションを聞かされておりますけれども、新防潮堤についてはまだそういうのがないということを踏まえまして、宮古湾域に変化をもたらし、津波浸水シミュレーションへの影響が考えられることから、被害防止へ万全の対策をすることも要望すべきとの意見でありました。

それから、2点目はカーフェリー航路の誘致についてでございますけれども、これはどちらかと言えばこの文言を見ますと、人的要素が多いようでございますけれども、これを実現させるためには物流の具体化とその担保が必要であることから、企業誘致や各種基盤整備に対する支援も含めて要望するべきとの意見でございました。

以上が経済常任委員会の要望でございますので、よろしくお願いします。

〔「漁業系廃棄物は終わったっけか、経済……」と呼ぶ者あり〕

○議長（前川昌登君） やりましたよね。

〔「大丈夫です」と呼ぶ者あり〕

○議長（前川昌登君） 次に、建設常任委員長から報告願います。

藤原建設常任委員長。

○建設常任委員長（藤原光昭君） それでは、建設常任委員会のほうからの報告をいたします。

7月24日午前10時から委員会を開催いたしました。

建設常任委員会の所管に関する項目は、6項目でございました。

所管の17ページの13、災害復旧・復興事業の推進について及び23ページの15、宮古を取り巻く交通ネットワークの整備促進についてでございますが、これらについては要望書案のとおりでよろしいと、こういう意見でございました。

次に、26ページの16、国道340号（中里～岩泉間・小峠～立丸峠間）及び主要地方道重茂半島線、紫波江繋線、大槌小国線の整備促進についてですが、（1）の国道340号「中里～岩泉間」の整備促進及び押角トンネルの事業化について、「それ以降の岩泉町に通じる区間、特にも和井内清水から押角駅周辺までの和井内工区の延長による早期の道路改良及び押角トンネルの事業化が図られるよう要望します。」と追加すべき、こういう意見でございます。

次に、29ページの17、国道106号「墓目～茂市間」の歩道設置及び茂市の市道廻立線の交差点の改善についてですが、これについては要望書案のとおりでよろしいという意見でございました。

次に、31ページですが、ここにちょっと支障木というボクの字が違ってございますので、この大きい紙のほうに、このボクが違いますのでこれ訂正願います。

河川、砂防等事業の促進についてですが、（1）の二級河川改修事業等の促進について、津軽石川では震災で堆積した土砂等のしゅんせつを緊急的に河道外に行っていることから、早急に除去し、元の河川断面を確保する必要がある。

それから、近内川、このことについては、全員協議会の中でも近内の堆積等々、支障木も入れてほしい旨の意見がございましたので、近内川でも土砂等の堆積が見受けられることから、津軽石川及び近内川の堆積土砂及び支障木除去も要望項目に追加すべきであると、建設常任委員会でもそのような意見がございましたので、

これも入れさせていただく、追加するということでした。

最後に、34ページの19、災害公営住宅の整備促進についてですが、これについては要望書案のとおりでよろしい、こういう意見でした。

以上が建設常任委員会での審査結果でございます。

以上で終わります。

○議長（前川昌登君） 以上で、各常任委員会からの報告を終わります。

次に、各常任委員会の意見に対する対応について、当局より説明願います。

坂下総務企画部長。

○総務企画部長（坂下 昇君） ただいまの各常任委員会でのご審議におきまして、修正及び追加のご意見をいただきました。その対応について、お手元の資料によりご説明申し上げます。

まず、1番でございます。JR山田線・岩泉線についてでございます。これにつきましては、委員会での意見を踏まえまして、要望内容を整理してまいりたいというように考えてございます。

それから、下がりまして5番の漁業系等廃棄物処理施設の整備についてということでございますが、この件につきましても、ご意見を反映して、要望書を整理してまいりたいというように考えます。

6番の被害防止対策の推進ということでございますが、①の適正個数を超えた有害鳥獣を駆除することについてというのは、要望内容に整理しながら反映をさせていきたいというように考えております。ただ、②についてでございますが、これについては委員長からもお話しがありましてとおり法律の問題がございますので、もう少しその内容等を検討しまして、しかるべき時期に要望していくということをお願いをしたいというふうに考えております。

それから、7の小学生に対する医療費の助成につきましては、ご意見のとおり反映をさせていきたいというように考えてございます。

続きまして、12番の放射能物質汚染の対策について、これにつきましても委員会でのご意見を反映させてまいりたいというふうに考えております。

次に、14番の港湾整備事業の促進及び港湾の振興についてでございます。これも、①につきましては、新防潮堤、藤原地区の前出しの地区の件だというふうに考えますが、これにつきましては県のほうから整備計画について津波シミュレーションを含めまして議会のほうにもご説明をいただいた件でございます。今後はこの実施の内容、これの内容を確認しながら、必要がある場合にはまた要望をしてみたいというふうに考えております。

それから、②のカーフェリーにつきましても、もう少し様子を見ながら、事業の進捗等に合わせて適時要望をしてみたいというふうに考えております。

それから、16番の道路整備につきましては、委員会でのご意見を反映して整理をしてみたい。

同じく18の河川・砂防につきましても、これについては津軽石川、近内川、明記しながら支障木も追加をしてみたいというふうに考えてございます。

最後に、新規で追加すべきということで教育民生委員のほうからお話がございました東日本大震災の被災者に対する国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険サービス等の一部負担、これの減免措置等について、延長及び財源の措置につきましては、22番として要望項目に入れてまいりたいというふうに考えておりますので、ご理解をお願いいたします。

○議長（前川昌登君） 説明が終わりました。

この件について何か皆さんからご質問があれば。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（前川昌登君） ないようですので、なければこの件については以上で終わります。

○

説明事項（２） その他

○議長（前川昌登君） そのほか何かないですか。

それでは、事務局のほうから説明があります。

○事務局長（中村俊政君） それでは、お疲れでしょうから、皆様のお手元のほうに平成25年9月市議会定例会関係日程案ということで配らせていただきました。これにつきまして、けさの議運のほうで一応こういった日程、あくまでも案でございますが、ご確認をいただきましたので、今後の皆様のスケジュールといたしますか、日程をとっていただくという関係で、これは例年の日程に基づいて作成をいたしました。おおむねこのとおりになるのではないのかというふうには思うのですが、ただ、案件とかそういった部分につきましては、内容も変わってくると思いますが、簡単にご説明をさせていただきます。

一応案でございますが、6日金曜日でございますが、こちらのほうは一般質問、請願・陳情等々の締め切りを予定しておりました。議会運営委員会がございます。

そして、翌週の10日火曜日、一応こちらのほうが9月定例会の本会議の開会日というふうに予定をしておりました。

この週の11日から13日は各種常任委員会を予定してございます。

14日から16日は休会でございます。

そして、明けて17日から20日の間、4日間の一般質問ということで日程を確保しているところでございます。

次、21日から23日、こちらのほうは休会ということでございまして、明けて24日の火曜日、こちらのほうから例年のとおり決算の特別委員会があるわけでございますが、こちらのほうも今年度も分科会方式で行ってよろしいのではないのかなということで、こういったことで案に挙げさせていただいております。

そして、28、29、休会でございますが、30日も分科会がございました。

そして、10月2日でございますが、決算特別委員会、こちらのほうは総括等を予定しております。

3日全員協議会、そして最終日は4日ということで、9月10日から10月4日までということで25日間の会期になるのかなというふうに思っております。

何回もくどいようでございますが、あくまでも案でございますので、参考ということで皆様のご予定を入れておいていただければよろしいかと思います。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○議長（前川昌登君） 皆さんから何もなければこれで。

竹花邦彦君。

○3番（竹花邦彦君） さっきの全協で、職員の給与減額の説明があった際に、仮に市職員の給与を減額した場合に議員報酬についても減額をすべきではないかという意見が一部議員からありました。したがって、その問題についていえば前に進めるのかどうするかを含めて、いわば検討の報告を含めて一応私はこの際議論すべきではないかというふうに思います。そこで議長の取り計らいをお願いします。

○議長（前川昌登君） 我々議員の報酬についても、やはり減額する方向に進むべきであるという考えでありますので、議運等に諮りながら、皆様のご了解がいただけるのであれば、次の議会で提案したいというふうに思っております。それでよろしいでしょうか。

茂市敏之君。

○7番（茂市敏之君） 審査1のほうに議員の報酬を削減する案があったときに、議運では全会一致ということで流れた経緯があるんです。ですので、この全員協議会の場でもしいいのであれば、全会一致でまた流れてそれもおかしいという気がしますので、全員協議会で決めたほうがいいのではないかと思います、お諮りください。

〔「全会一致で流れたっていうのはどういう」と呼ぶ者あり〕

○7番（茂市敏之君） 全会一致でなければだめだというのが規定、反対があつてご破算になったんです。

○議長（前川昌登君） 皆さんからご意見を十分に聞きながら、議運で削減するとすればどれくらいの削減なのかというようなことも示しながら、皆様のご理解をいただければ提案するというところでいかがでしょうか。

松本議運委員長。

○13番（松本尚美君） すみません。議運の立場として発言をさせていただきたいと思いますが、まずくどうですが、議会運営委員会は各会派からの選出ということで構成されております。あしたから議運は視察3日間入ってまいりますけれども、今後きょうの皆さんの方向性を示し、議論ですね、プロセスという部分でご同意を得られるのであれば、それぞれ会派でまずこの課題についてどうするかということをそれぞれ協議していただくと、それで次の議運がまだ開催日、日程が決まっておりますけれども、先ほど議長が提案する場合のタイミングの問題もありましたけれども、次の議会という表現でしたが、臨時会も想定されるという部分もございますので、早くこれは議論を始め、そして決められるものは決めて、臨時会があれば提案をしていくという方向性を確認をしていただければいいというふうに思います。

○議長（前川昌登君） ただいま議運の委員長さんからご意見がありましたので、そのとおりで皆さんご了承をよろしくお願いします。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

閉 会

○議長（前川昌登君） ほかになければ、これで全員協議会を終了します。

午後3時29分 閉会

宮古市議会議長 前 川 昌 登